

ニュースレター

2021 (令和3)、7、31 NO.6

「水辺の生き物探検」特集号

宝塚市自然保護協会会長 和田秀彰

投稿先: m_kakita2711@yahoo.co.jp (垣田へ)

逆瀬川の水はきれいだったか

和田秀彰



ニュースレター第5号でお知らせしたとおり7月24日、逆瀬川「水辺の生き物探検」を、宝塚市環境政策課と共催で実施しました。川にすむ生き物を採取し、種類や数を調べることにより、水のきれいさ・きたなさを判定することができます。果たして結果は・・・？

当日は、天候に恵まれ朝から気温が上がりましたが、参加者は保護者を含めて26名(子どもは、3歳から10歳まで)、スタッフ11名の計37名で、密を避けながら、「なかよし橋」のたもとで実施しました。



まずは、川にすむ生き物たちと水のきれいさ・きたなさの関係を、紙芝居で学び、きれいな水にすむ生き物は、きたない水では生きることができないことを知りました。

そのあと子どもや保護者は網を手にして川に入り、広く分かれて、思い思いに川の生き物を採取しました。採取した生き物は、種類ごとにバットに分け入れました。生き物の種類が分からなければ、宝塚市自然保護協会の指導者が特徴を一緒に見ながら、種名を教えました。

(活動の様子から)





この採取した生き物の種類を基にして、水質階級表に○印を付けていきました。最後に、みんなで「まとめ」を行い、逆瀬川の「なかよし橋」の地点の水は「きれいな水（水質階級Ⅰ）」と判定しました。



項目	結果	備考
水温	21.5℃	
pH	7.5	
溶存酸素	7.5mg/L	
透明度	10cm	
水質階級	Ⅰ	
採取日時	2023.08.12	
採取場所	逆瀬川 なかよし橋	
採取者	宝塚市自然保護協会	



水質	結果
4、エラミズ	○
5、サカマキガイ	○

ヒゲナガカワトビケラ
ハクオトシ
ヒメドロシ
コカケロウ類
ニンギョウトビケラ

メモ
カワヨシノボリ
カウムツ
ミナミマユエビ
アオリガマエビ
ヒル類
ゴサエトニボリ

市街地を流れる逆瀬川で、ホタルが飛び交い、多くの生き物がすんでいること知って、いつまでもきれいな川であってほしいと願い、お開きとしました。

最後にアンケートから一部を

- ・色々な生き物が見られて、夏休みの自由研究にしたいです。うれしかったです。
- ・こんなにたくさんの生物が獲れるとは思わなかった。普段、水中生物を捕まえる機会がなかったので、とても貴重な経験を子どもにさせてあげられたと思います。
- ・色々な種類の生き物を見ることができました。子どももとても楽しそうだった。
- ・次回も参加したい。

参加された皆さま、酷暑の中でしたが楽しい観察会であったと思います。

尚、この観察会の様子は「宝塚市自然保護協会のHPにも掲載していますので、ご覧ください。

ホームページは https://www.hitosato.com/Nature_Takarazuka/ へ

または「宝塚市自然保護協会」で検索し「宝塚市自然保護協会宝塚市公式ホームページ」をクリック。その「関連情報」の下「宝塚市自然保護協会HP外部リンクを開く方法」「宝塚自然保護協会TOP2」や「観察会・保全活動 of 宝塚市自然保護協会」を検索し「トップページ」を開く方法があります。別の写真や水質判定結果表PDFを掲載しています。今年の「ニュースレター」も掲載しています。